

2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月25日

上場会社名 株式会社モバイルファクトリー 上場取引所 東
 コード番号 3912 URL <https://www.mobilefactory.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 宮嶋 裕二
 問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員（氏名） 佐藤 舞子（TEL）050-1743-6211
 半期報告書提出予定日 2025年8月8日 配当支払開始予定日 2025年9月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		EBITDA （注2、3）		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	1,656	2.6	547	12.3	547	12.4	548	12.8	385	17.4
2024年12月期中間期	1,615	0.3	487	0.8	487	0.8	485	1.7	328	△0.1

（注）1. 包括利益 2025年12月期中間期 389百万円（19.9％） 2024年12月期中間期 325百万円（△1.0％）

2. EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用

3. EBITDAにつきましては、営業利益に並ぶ重要経営指標であります。

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	52.80	—
2024年12月期中間期	43.07	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	3,934	3,153	80.1
2024年12月期	4,218	3,407	80.7

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 3,151百万円 2024年12月期 3,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2025年12月期	—	20.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,470	4.6	1,020	△3.6	1,019	△3.6	705	0.9

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. EBITDA 1,020 百万円（△3.7％）

3. EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 株式報酬費用

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期中間期	8,925,495株	2024年12月期	8,925,495株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	1,761,055株	2024年12月期	1,382,055株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年12月期中間期	7,301,921株	2024年12月期中間期	7,622,682株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、決算説明資料をT D n e tにて同日開示いたします。また、本日当資料をもとに機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会をオンラインにて開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループの業績は、売上高は前年同期比2.6%増の1,656,875千円、EBITDAは同12.3%増の547,755千円、営業利益は同12.4%増の547,469千円、経常利益は同12.8%増の548,016千円、親会社株主に帰属する中間純利益は同17.4%増の385,568千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・モバイルゲーム事業

モバイルゲーム事業における主力サービスの位置情報連動型ゲームでは、バトルイベント施策等が好調に推移し、売上高をはじめ各利益段階において前年同期を上回る結果となりました。また、モバイルゲーム事業の主力サービス「駅メモ！（ステーションメモリーズ！）」においては、短期方針に基づき引き続き広告宣伝費への積極投資を行い、ユーザー基盤の強化を図りました。

「駅メモ！」に関しましては、新たな収益機会の創出として「アクセサリーガチャ」の販売を開始いたしました。また、ライフログ機能強化の一環として新たに「写真の記録機能」を実装いたしました。本機能は、訪れた駅の思い出を写真として記録・保存できる機能であり、ユーザーの旅の記録をライフログとして蓄積し、サービスをより長期的にお楽しみいただくことを目的としております。今後も地方自治体や鉄道事業者との協業、新機能の開発を通じてサービス価値の向上に努めてまいります。

この結果、同事業の売上高は1,526,929千円（前年同期比4.0%増）となり、セグメント利益は454,277千円（前年同期比6.7%増）となりました。

・コンテンツ事業

コンテンツ事業では、自社で運営している各着信メロディサービスの課金会員数は緩やかに減少しております。

この結果、同事業の売上高は129,946千円（前年同期比11.8%減）となり、セグメント利益は96,943千円（前年同期比12.7%減）となりました。

・その他

その他につきましては、Suishow事業で構成されており、セグメント損失は3,751千円（前年同期はセグメント損失49,665千円）となりました。なお、昨年度のセグメント損失には事業撤退したブロックチェーン事業によるものを含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ284,041千円減少し、3,934,400千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ307,990千円減少し、3,443,174千円となりました。これは主に、現金及び預金が272,925千円減少し、売掛金が34,386千円減少したものであります。その内訳としましては、配当金の支払、自己株式の取得、法人税等の税金の納付、及び賞与の支給に伴う減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ23,949千円増加し、491,225千円となりました。これは主に、投資有価証券が22,842千円増加し、繰延税金資産が1,392千円増加したものであります。

(負債の部)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ29,914千円減少し、781,163千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ29,914千円減少し、781,163千円となりました。これは主に、未払法人税等が23,706千円増加した一方で、未払金が23,445千円減少、賞与引当金が17,057千円減少、及び買掛金が12,256千円減少したものであります。

(純資産の部)

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ254,126千円減少し、3,153,236千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により利益剰余金が385,568千円増加した一方で、自己株式を364,985千円取得し、配当金の支払いにより利益剰余金が279,107千円減少したものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ1,874,198千円減少し、1,237,558千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において営業活動により得られた資金は、392,388千円（前年同期は237,418千円の収入）となりました。主な収入要因は、税金等調整前中間純利益546,632千円であり、主な支出要因は、法人税等の支払額139,925千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において投資活動により支出した資金は、1,622,500千円（前年同期は30,000千円の支出）となりました。支出要因は、定期預金の預入による支出1,600,000千円、投資有価証券の取得による支出22,500千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において財務活動により支出した資金は、644,086千円（前年同期は313,063千円の支出）となりました。支出要因は、自己株式の取得による支出365,567千円、配当金の支払278,518千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年1月30日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,111,756	2,838,831
売掛金	576,285	541,898
貯蔵品	2,032	4,132
前払費用	46,342	47,552
その他	14,787	10,785
貸倒引当金	△38	△26
流動資産合計	3,751,165	3,443,174
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	2,206	2,206
減価償却累計額	△1,410	△1,609
工具、器具及び備品（純額）	796	597
有形固定資産合計	796	597
無形固定資産		
ソフトウェア	105	18
無形固定資産合計	105	18
投資その他の資産		
投資有価証券	104,552	127,395
繰延税金資産	330,781	332,173
敷金及び保証金	31,040	31,040
投資その他の資産合計	466,374	490,609
固定資産合計	467,276	491,225
資産合計	4,218,441	3,934,400

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,634	12,378
未払金	480,773	457,328
未払法人税等	149,682	173,389
未払消費税等	38,540	39,669
前受金	68,650	64,885
賞与引当金	44,688	27,630
その他	4,107	5,882
流動負債合計	811,078	781,163
負債合計	811,078	781,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	504,757	504,757
資本剰余金	280,257	280,257
利益剰余金	4,065,266	4,171,727
自己株式	△1,445,120	△1,810,106
株主資本合計	3,405,160	3,146,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	630	5,027
その他の包括利益累計額合計	630	5,027
新株予約権	1,573	1,573
純資産合計	3,407,363	3,153,236
負債純資産合計	4,218,441	3,934,400

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 1 月 1 日 至 2024年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 1 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)
売上高	1,615,478	1,656,875
売上原価	833,273	801,715
売上総利益	782,204	855,159
販売費及び一般管理費	294,992	307,690
営業利益	487,212	547,469
営業外収益		
受取利息	2	3,864
暗号資産評価益	776	-
為替差益	-	1,272
雑収入	856	1,019
営業外収益合計	1,634	6,156
営業外費用		
投資事業組合運用損	2,027	4,291
自己株式取得費用	708	581
暗号資産評価損	-	725
雑損失	255	10
営業外費用合計	2,991	5,609
経常利益	485,855	548,016
特別利益		
受取和解金	12,000	-
特別利益合計	12,000	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	0
特別調査費用等	3,222	-
訴訟費用	11,543	1,172
子会社清算損	-	212
特別損失合計	14,765	1,384
税金等調整前中間純利益	483,089	546,632
法人税、住民税及び事業税	132,914	162,692
法人税等調整額	21,838	△1,629
法人税等合計	154,752	161,063
中間純利益	328,337	385,568
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	328,337	385,568

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	328,337	385,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,171	4,397
その他の包括利益合計	△3,171	4,397
中間包括利益	325,165	389,966
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	325,165	389,966
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	483,089	546,632
減価償却費	584	285
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△490	△12
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,772	△17,057
受取利息	△2	△3,864
自己株式取得費用	708	581
投資事業組合運用損益 (△は益)	2,027	4,291
受取和解金	△12,000	-
特別調査費用等	3,222	-
訴訟費用	11,543	1,172
売上債権の増減額 (△は増加)	△22,391	34,386
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△222	△2,100
前受金の増減額 (△は減少)	6,048	△3,765
前渡金の増減額 (△は増加)	△758	3,779
前払費用の増減額 (△は増加)	6,858	△1,209
仕入債務の増減額 (△は減少)	△621	△12,256
未払金の増減額 (△は減少)	1,564	△23,445
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,273	1,129
その他	△12,789	4,633
小計	427,326	533,181
利息及び配当金の受取額	2	303
法人税等の支払額	△191,173	△139,925
法人税等の還付額	4,028	0
和解金の受取額	12,000	-
特別調査費用等の支払額	△3,222	-
訴訟費用の支払額	△11,543	△1,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	237,418	392,388
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△1,600,000
投資有価証券の取得による支出	△30,000	△22,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,000	△1,622,500
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△250,666	△365,567
配当金の支払額	△62,876	△278,518
新株予約権の発行による収入	480	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△313,063	△644,086
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△105,644	△1,874,198
現金及び現金同等物の期首残高	2,795,619	3,111,756
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,689,974	1,237,558

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年1月30日開催の取締役会決議に基づき、自己株式379,000株の取得を行っております。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が364,985千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が1,810,106千円となっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を、当中間連結会計期間の期首から適用しております。これによる中間連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注2)	合計
	モバイルゲーム事業	コンテンツ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,468,131	147,310	1,615,442	35	1,615,478
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,468,131	147,310	1,615,442	35	1,615,478
セグメント利益又は損失(△)	425,811	111,066	536,877	△49,665	487,212

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブロックチェーン事業及びSuishow事業を含んでおります。なお、ブロックチェーン事業は2024年3月をもって事業から撤退しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他(注2)	合計
	モバイルゲーム 事業	コンテンツ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,526,929	129,946	1,656,875	—	1,656,875
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,526,929	129,946	1,656,875	—	1,656,875
セグメント利益 又は損失(△)	454,277	96,943	551,220	△3,751	547,469

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、Suishow事業となります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。